

赤い羽根共同募金活動について

保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

地域の福祉活動を支援することを目的として、赤い羽根共同募金を J R C 委員会の児童を中心に、赤い羽根共同募金を下記の通り行います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

募金期間 : 11 月 13 日 (火) ~ 11 月 15 日 (木)

方 法 : 8:05 ~ 8:15 まで、J R C 委員会が募金箱を持って東・南昇降口で募金活動を行います。

・共同募金の仕組みについて

地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。

集まった集金の約 70%は、募金をいただいた地域で使われています。残りの 30%は、みなさんの住んでいる市区町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われています。

災害にも共同募金は使われています。

大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

・共同募金の使われ方について

自分の町を良くする活動に、自分の町の、やさしい思いを届けます。

共同募金の助成は、高齢者サロンの運営や点訳ボランティアなどの草の根のボランティア活動の費用から、障がい者作業所の車の整備・社会福祉施設の改修まで、さまざまな民間社会福祉活動を支援しています。

・共同募金 平成 23 年度 分野別助成内訳 (単位: 千円)

助成分野	実績額	構成率
高齢者を対象とした事業	3,978,863	23.4%
障がい児・者を対象とした事業	2,540,126	15.0%
児童・青少年を対象とした事業	2,000,620	11.8%
住民全般を対象とした事業	7,511,829	44.3%
災害等準備金	537,119	3.2%
その他	401,616	2.3%
合計	16,970,173	100.0%

出典 赤い羽根データベース「はねっと」